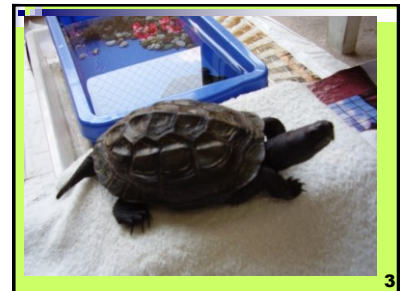


●公立大学図書館協議会中国四国地区協議会研修会

**【講演】**  
**広報力が図書館を変える**  
**—図書館員のためのPR実践講座—**

**講師 仁上幸治**  
(にかみ・こうじ/図書館サービス計画研究所 代表)  
■2016年10月7日(金)13:40-16:30  
(講演 95分とワークショップ 65分 計 2時間50分)  
■会場:愛媛大学図書館中央図書館 4階 視聴覚室(愛媛県松山市)

はじめに



クサガメ

- 名前はワカメ
- 爬虫類＝下等動物？
- 寝てばかり？
- 鈍足？

固定観念

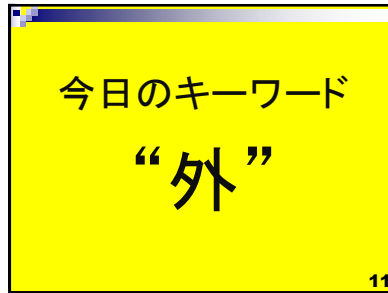
そこへある日...

教訓

教訓を図書館業界に当てはめると

- 長い天下泰平の時代
- 黒船来襲
- どうする？！

動画  
ツカミに効く  
授業に使える  
図書館利用教育にも



自己紹介

- 仁上幸治 (にかみ・こうじ)
- 図書館サービス計画研究所(トサケン)代表
- 元・帝京大学 総合教育センター 准教授
- 元・早稲田大学図書館司書
- 非常勤講師(法政大学、亜細亜大学、東京家政大学、桜美林大学、2015年度より和光大学、玉川大学)
- クサガメ室内放し飼い歴15年、猫1年余

◎社会貢献活動

- 立川市施設指定管理者候補者選定審査会図書館専門委員(2012-14)
- 世田谷区梅丘図書館新館構想策定委員会委員(2015-16)
- 世田谷区新中央図書館新館構想策定委員会委員(2016- )

13

★講演通算★  
224本目

14

LoY

15

LoY 2016

- ライブラリーオブザイヤー
- 2015 中止宣言
- 2016 復活
- 選考委員一新(山崎・岡本以外)
- 仁上委員に

16

17

お願い

- 一回性のライブ
- スライド内容は後日ファイル配付
- ノート不要
- 感想・質問用のメモOK
- プロジェクター、照明、マイクボリューム、エアコンなど受講環境についての要望は随時

本日のテーマ

# 広報力が図書館を変える

—図書館員のためのPR実践講座—

19

## 目次

第1部 講演  
・はじめに  
【1】名刺はブランディングの入口  
【2】味方をつくる  
【3】コンセプトからデザインへの展開  
【4】先進事例  
【5】現場に応用する8つの極意  
【6】発想の転換  
【7】味方づくり戦略  
【8】結論

20

## 第2部 ワークショップ

【1】時間割  
【2】作業要領  
【3】資料共有

## 第3部 まとめ

【1】発表総括  
【2】研修を考え直す  
【3】結論

21



## ●過去の講演(四国)

■1)2008.12.21-国立教育政策研究所FD実践研修「図書館利用教育の普及をめざす広報戦略—協力者・推進者を増やすための実践的教訓—」愛媛大学(愛媛県松山市)

■2)2011.02.18-香川県図書館協会・香川県立図書館／香川県図書館職員研修会(専門研修) 図書館職員サービス講座「パスファインダー超簡単講座—新しい案内ツールをどう作るか—」香川産業頭脳化センタービル 専門研修室(高松市)

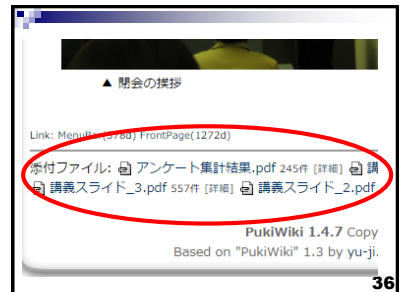
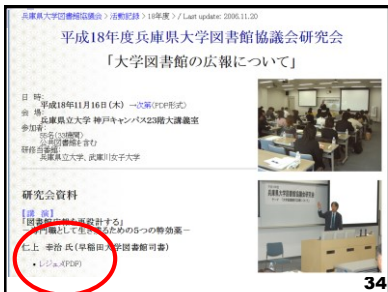
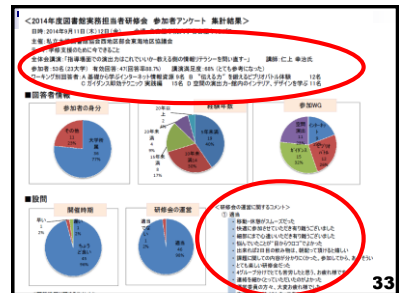
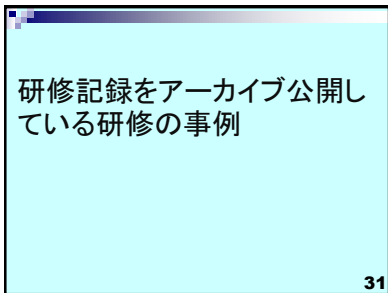
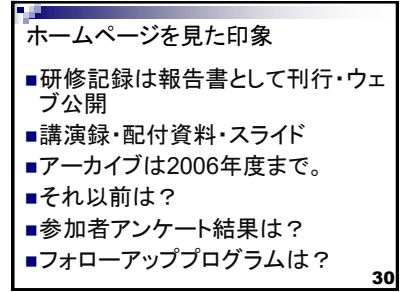
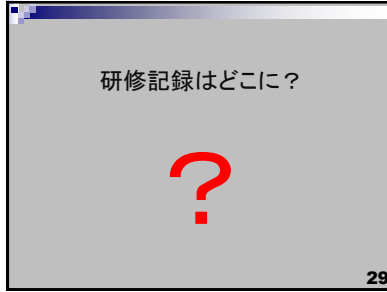
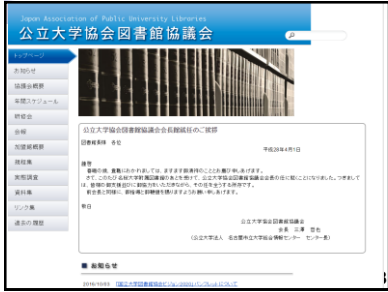
■3)2016.09.09(金)-徳島県公共図書館協議会研修会「図書館員のためのPR実践講座-逆風の中で味方を増やすコツ-」(講義と実習)徳島県立図書館(徳島県徳島市)

(本日)

■4)2016.10.07(金)-公立大学図書館協議会中国四国地区協議会研修会「広報力が図書館を変える—図書館員のためのPR実践講座—」愛媛大学図書館中央図書館 4階視聴覚室(愛媛県松山市)(調整中)

## 四国の仁上講演空白県

■高知県  
ちなみに九州では  
■宮崎県(中学・高校1年在学)



非保存・非公開という悪弊

37

認証が必要

http://www.apl.pref.akita.jp にはユーザー名とパスワードが必要です。  
このサイトへの接続はプライベート接続ではありません。

ユーザー名:

パスワード:

ログイン キャンセル

38

研修成果は出ているか？

39

PDCAサイクルを守っているか？

■PDCAサイクル

Plan  
Do  
Check  
Action

40

研修記録をアーカイブしているか？

保存  
公開  
共有  
活用

41

文部科学省図書館地区別研修2015・2016

北日本地区 ×  
関東甲信越静地区 ◎  
（長野県自主実施）  
近畿地区 ?  
その他の地区 ?

42

やりっぱなし研修

43

事前課題アンケート

44

●公立大学図書館協議会中国四国地区協議会研修会(松山)-事前課題アンケート

□<http://goo.gl/forms/nb6HL75vG7pwTbfx1>

45

課題論文

■仁上幸治. 研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?—説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—」『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24.CA1728:  
 [全文]HTML版:  
<http://current.ndl.go.jp/ca/1728>  
 PDF版:  
<http://current.ndl.go.jp/files/ca/ca1728.pdf>

46

CA Current Awareness Portal

CA-R CA-E CA 調査研究

ホーム・カレントアウェアネス 2010年 誌号No.303-No.306 CA1704-CA1734 No.305 (CA1723-CA1730) 2010.09.30

CA1728 研究文献レビュー:図書館の「広報」は進化しているか?—説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—/仁上幸治

PDFファイルはこちら  
 カレントアウェアネス  
 No.305 2010年9月26日

CA1728  
 研究文献レビュー

図書館の「広報」は進化しているか?

47

平成28年度  
 公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議  
 会研修会 事前アンケート

●アンケートの目的  
 本研修会が図書館をより一層発展させるための研修会開催です。

●日時  
 2016年10月7日(金) 13:00~16:30

●会場  
 愛媛県立中央大学伊予キャンパス 4階 研修室

●主催  
 公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会

●講師  
 仁上幸治氏

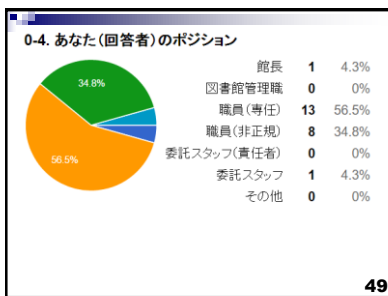
※この研修会の開催のため、下記の事前アンケートにご回答ください。ご協力をお願いします。

●調査期間  
 2016年9月30日(金)

●注意事項  
 ※必ず下記の研修会詳細を必ずお読みください。  
 (この文庫自体も読まなければなりません)

仁上幸治. 研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?—説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—」

48



(中略)

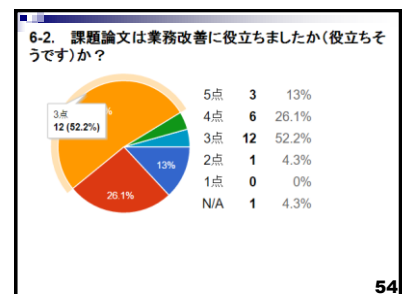
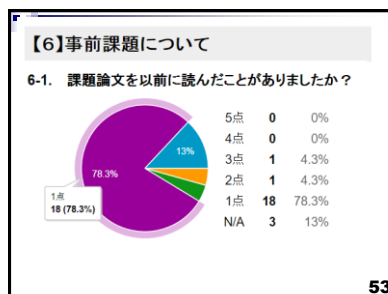
50

自己アピールの意識希薄

51

外へ出ようとするしない

52



役立つはずの資料を  
読んでいない  
(-"-)

55

基本文献はほとんど読んでいない

56

仁上PR著書予約

- 1.購入希望(サイン入り) 5
- 3.購入済み持参サイン希望 4
- 4.購入しない 6
- 5.講演を聞いてから検討 7

57

買い物は慎重;;

58

記述欄(抜粋)

59

事前課題のまとめ

- 補足?
- 感想?
- 異論・反論?

60

【2】図書館ブランディング編

■ コミュニティ内認知度編

2-1. 図書館と図書館員の存在感を利用者に印象づけるための総合的な政策としてブランディング活動を積極的に進めている。

5点	0	0%
4点	0	0%
3点	8	34.8%
2点	5	21.7%
1点	7	30.4%
N/A	3	13%

61

ブランディング積極度

5点満点の点数ごとに分類済。

3点  
2点  
1点  
N/A

62

■4-6. ブランディング推進のネックは何だと思えますか?

63

3点  
◎周囲の協力  
◎職員の共有認識  
◎上司の理解  
◎人材不足  
◎予算  
◎爆発力  
2点  
◎学内他組織への情報発信力  
◎図書館職員の意識改革

64

1点  
◎組織の支援(協力体制)  
◎企画力、時間、費用  
◎周りからも思われていない  
◎図書館職員の総合的・専門的能力、プレゼンテーション力  
◎職員同士の図書館に対する意識の統一  
N/A  
◎サービスを維持するための人の育成  
◎アイデアと経費

65

■6-1. 上記の論文についての感想など。

66

3点  
◎「広報」の意義を再認識  
◎研究文献のレビューを定期的に掲載して  
◎PRの仕方を知りたい  
◎広報のむずかしさを実感

67

2点  
◎様々な実践事例報告を参考に  
◎積極的に勉強をしてみなかった  
◎勉強不足を痛感

68

1点  
◎注の参考文献を自館に取り入れたい  
◎図書館総体としてのPRが必要  
◎定義を再確認  
◎TV番組や映画の図書館のシーンの活用  
N/A  
◎戦略的PR実現したい

69

6-4.「広報」関連で、現在の仕事について、自慢できる点、、困っていること、ぶつかっている壁、今後の取り組み計画など。

70

3点  
◎配布物に対する効果的な声掛けを知りたい  
◎広報誌は読みやすいことが自慢  
◎映画やイベントとタイアップした企画展示がマスコミに取り上げられていない  
◎広報に携わっていないのでわからない。  
◎掲示版地図による出身地調査で成果  
◎普段利用しない層が課題

71

2点  
◎市民に周知がうまくできていない  
◎新図書館でのオリエンの方法を学びたい  
◎ワンパターンになってしまっている  
◎もっとターゲットを絞る  
◎業務の優先順位で後回し

72



1点

- ◎図書館活用法について良い方法が思いつかない
- ◎イベントのネーミング、ポスター配布先に苦心
- ◎指導サービス専門家としてのスキル不足
- ◎日常の業務に追われ
- ◎業務の多忙さを言い訳に

N/A

- ◎プロとしての学内幹部の理解

73

6-5. 事前課題についての感想、疑問、研修に期待することなどなんでもご自由に。アンケートの設問と回答選択肢についての改良案も歓迎です。

74

3点

- ◎更なる広報力を得られることを期待
- ◎映画「海すずめ」についてもぜひ語りたい
- ◎設問が多い
- ◎図書館の広報に関する研修は受けたことがない
- ◎もっと印象に残る広報の力を得たい

2点

- ◎他の大学図書館がどんな広報活動をされているのか聞けたら
- ◎視野を広げ、実際の業務に活かしたい

75

1点

- ◎知識も少なく経験もありません
- ◎成功具体例を多く知りたい
- ◎事前課題とアンケートのおかげで研修前にテーマについて考えることができとても良かった。アンケート内にあった図書については、自館所蔵書籍に全て目を通せた

N/A

- ◎勉強不足が心配
- ◎専任職員数が少なくジェネラリストの図書館職員をどうするか

76

欲ばり！

77

今日全部は無理

78

他の研修で

79



これからの授業支援の話しよう

仁上幸治さん

80

●大学の教育支援・学習支援

- 2015.11.27-HALU北海道大学図書館職員研修「授業支援の「本丸」攻めに向けてーリサーチ図書制度の本格実施をー」北海道大学図書館(北海道札幌市)(テーマ「これからの授業支援の話しよう」)[案内][報告][参加者アンケート結果]
- 2016.09.17(土)-MULU(みちのく図書館員連合)茶話会「アクティブ・ラーニングの鍵はリサーチ図書制度にありー図書館による授業=学習支援の「本丸」を攻めるー」東北大学附属図書館 グローバル学習室

81

### 参加者の感想

- 想像していたレベルを超えたまさに徹底的な授業支援でした。
- 確かにリザーブ図書制度は授業支援の本丸だと思いました。
- 「関係再構築」という言葉が心に残りました。

82

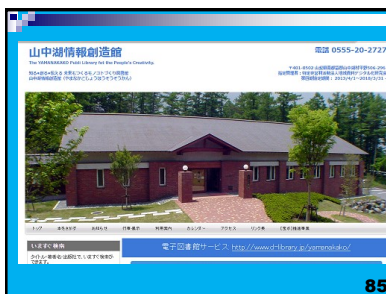


83

### ●デザイン力向上ワークショップ

- 2016.08.04(木)-06(土)[二泊三日]-図書館サービス計画研究所主催「図書館デザインングフェスタ」山中湖情報創造館(山梨県)
- ★14名参加、大盛会終了。来年度企画進行中!

84



85

### 参加者の感想

- ものすごかった! 数々の学びがあり、しかもそれは全て体験型なので、自分の血肉となった。こんな研修があるだろうか? 本当に、この体験は私を変えたと思う。そして、自分でもこういうのやってみたい、と思ってしまった。(北村志麻)

86

### PRの視点からの解決策

87

### 本日のテーマ

## 広報力が図書館を変える

— 図書館員のためのPR実践講座 —

88

## お悩み

89

### なぜ低い?

- 認知度
- 利用率
- 親組織内の重要度
- スタッフの労働条件

90

どうすればいいのか？

91

自信がない

- パソコンスキル
- 専門知識技能
- アイデア
- 提案力
- 交渉力
- 政治力
- 気力
- 体力

92

なぜ？

93

習ったことがない  
苦手だから  
ひとり職場だから  
どうせ無理

94

ほんとにそう？

95

目次

- 第1部 講演
- 第2部 発表と討論
- 第3部 まとめ

96

第1部 講演

- ・はじめに
- 【1】名刺はブランディングの入口
- 【2】味方をつくる
- 【3】コンセプトからデザインへの展開
- 【4】先進事例
- 【5】現場に応用する8つの極意
- 【6】発想の転換
- 【7】味方づくり戦略
- 【8】結論

97

第2部 発表と討論

- 【1】時間割
- 【2】作業要領
- 【3】資料共有

第3部 まとめ

- 【1】発表総括
- 【2】研修を考え直す
- 【3】結論

98

第1部 講演

99

PR以前の最近気になること

- PR以前の問題
- デザイン
  - 表現・言葉づかい
  - 用語・名称

(1)デザイン

- 機関誌

102



- 背景カブリ
  - 文字カブリ
- 104

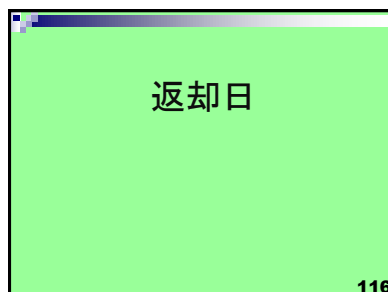
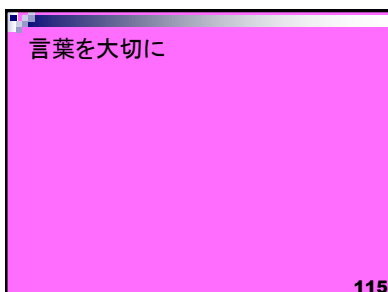
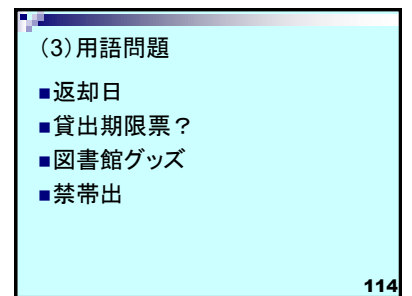
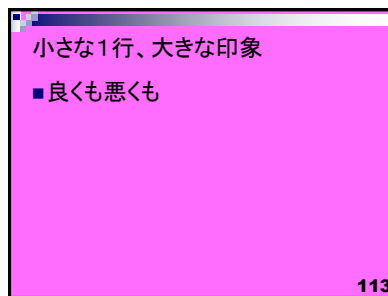
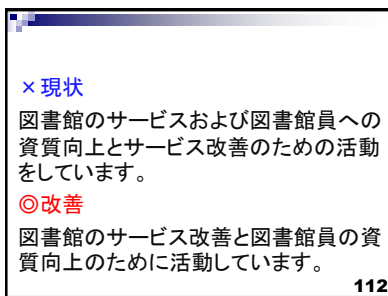
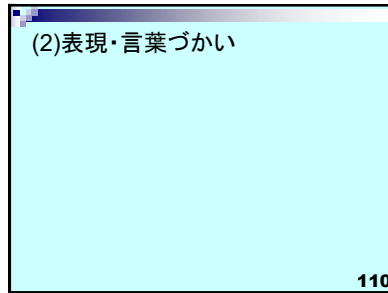
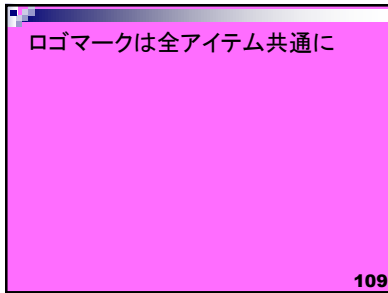
印刷物の専門知識  
疑問  
(+0+)

105



イメージ戦略  
不明  
(+0+)

108



守り抜く。本の返却日を。

118

返却日とは

- 返す日?
- 返却された日?
- 返却処理した日?
- 返却しなければならない最終日◎

>>返却期限日

119

どこがヘン?

120

主語のねじれ

- 貸出 かりるところ
- 返却 かえすところ

121

新宿区立図書館

- <http://www.city.shinjuku.lg.jp/library/index.html>
- OPAC
  - <https://www.library.shinjuku.tkyo.jp/opac/cgi-bin/index?0>

122

表記は重要

123

表記の揺れ

- 貸出
- 貸し出し
- 貸出し

124

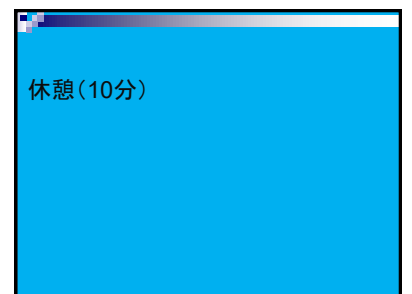
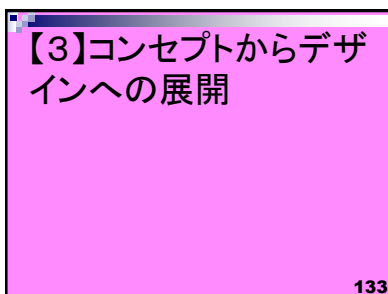
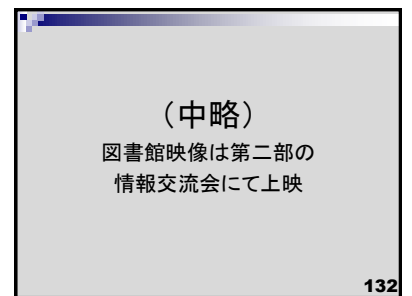
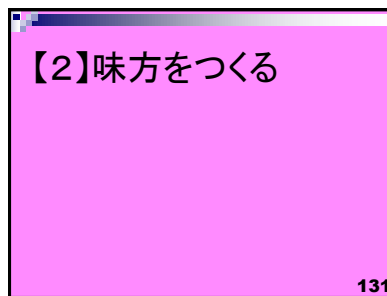
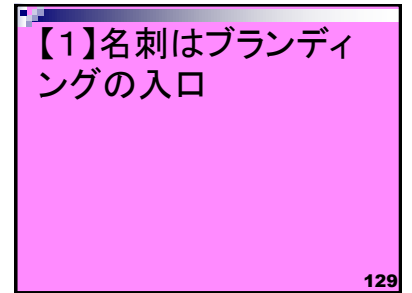
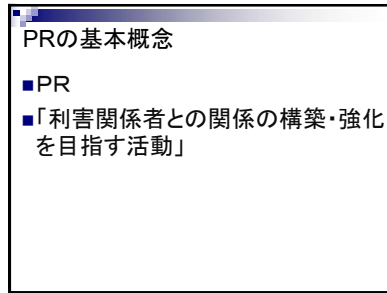
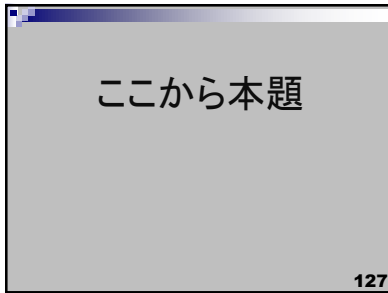
PR以前の問題

- 日本語は正しく
- 用語は常識に沿って
- ビジュアルはシンプルに

125

案内・指導力  
不安  
(+0+)

126



**【4】先進事例**

136

**(1)入口で意外な特色を印象づける**

- 温泉暖簾
- 草津町立温泉図書館  
<https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/cgi-bin/public/spot.cgi?id=33&t=2&c=0>

137

**(2)飲食禁止を超える**

- ラーメン屋のある図書館
- スガキヤ鶴舞中央図書館店

138

飲食禁止  
飲み物禁止  
フタのない飲み物禁止

139

名古屋は大胆

- 図書館ゲート内にラーメン屋
- 資料持ち込み可

140

ラーメン屋のある図書館

- 館内、しかもゲート内にラーメン屋のある図書館で、珍しいのじゃないかな。一場所: スガキヤ鶴舞中央図書館店
- [https://www.facebook.com/photo.php?fbid=513132445504263&set=a.105407132943465.14309.10004225352079&type=1&hc\\_location=ufi](https://www.facebook.com/photo.php?fbid=513132445504263&set=a.105407132943465.14309.10004225352079&type=1&hc_location=ufi)

141

鶴舞中央図書館

- [https://www.library.city.nagoya.jp/guide/m\\_tsuruma.html](https://www.library.city.nagoya.jp/guide/m_tsuruma.html)

142

愛知県図書館

- <https://websv.aichi-pref-library.jp/inshoku.html>
- 5階にはレストラン・自動販売機コーナー・飲食コーナーがあります。ぜひご利用ください。

143

清須市立図書館(愛知県)「ビールの楽しみ方講座」  
清須市立図書館(愛知県)、地元のビール工場と連携して「ビールの楽しみ方講座」を開催  
Posted 2016年6月27日  
<http://current.ndl.go.jp/node/31902>

144



- 宇都宮市立図書館、講座「オンラインの地酒を目指して」を開催
- Posted 2015年7月2日
  - <http://current.ndl.go.jp/node/28810>

145

(3)移動図書館がなければ自転車配送

- 宇和島市立図書館自転車課
- (俗称:お届け図書館)
- 「海すずめ」予告編
- <http://umisuzume.com/>

146

(4)立地は一等地を狙う

147

青森県つがる市立図書館

- カフェ併設の市立図書館、青森県つがる市のイオンモールにオープンへ
- The Huffington Post 2016年06月23日

148

南魚沼市図書館

- ・六日町駅前徒歩10mの1階、スーパーの隣！
- リノベ物件
- 地元出身デザイナー

149

(5)空き地に神出鬼没

150

モバイル図書館(ソウル大公園)

- 世界の小さな住まい方
- 組み立てればどこでも図書館に、3つの小さな移動図書館。
- YADOKARIプロフィールアイコン YADOKARI | 2016.2.8
  - <http://yadokari.net/minimal-life/41173/>

151

(6)ネーミングライツを売る

- ・秋田市立図書館「ほくとライブラリー」

152

- 秋田市立図書館ネーミングライツ
- <「ほくとライブラリー」は、平成27年4月1日からの市立図書館5館の愛称です。>
- ●秋田市立図書館ネーミングライツパートナーを募集
  - <http://www.city.akita.akita.jp/city/red/m/03-koukoku-naming%20rights.htm>

153

**(7)ホテルは図書館を活用**

- 熱海の星野リゾート最上階に"ブックス&カフェ"が登場
- 04.20 07:06Fashionsnap.com

154

- 熱海の星野リゾート最上階に"ブックス&カフェ"が登場
- 04.20 07:06Fashionsnap.com

□ [http://news.line.me/issue/odakake/3c3571f7c810?utm\\_source=Facebook&utm\\_medium=share&utm\\_content=app&utm\\_campaign=none](http://news.line.me/issue/odakake/3c3571f7c810?utm_source=Facebook&utm_medium=share&utm_content=app&utm_campaign=none)

155

**(8)デパートは書店をオシャレに**

156

- ランチかお茶タイムによさそう。ただし昼は混雑。
- STORY STORY 新宿店 | カフェ×雑貨×本屋さん | 有隣堂
- <http://www.yurindo.co.jp/storystory/>

157

**(9)書店はコミュニティセンターに**

- 京都岡崎 蔦屋書店オープン

158

武雄市図書館

蔦屋書店

- ・コミュニティサイクルのステーションに
- 京都市「ミナポート」
- 幕張新都心コミュニティサイクル マックル 千葉市観光ガイド
- 岡山市コミュニティサイクル ももちやり
- 金沢レンタサイクル「まちのり」

161

コミュニティサイクル

162

**(10)学校の日曜日を活用**

- 長野西高「司書ボランティア」募集日曜日に図書館開館を
  - 信濃毎日新聞2016年6月3日金曜日
  - <http://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20160602/KT160526FTI090005000.php>

**163**

**●学校図書館の市民開放**

- 学校図書館の市民開放
- 古賀市では、小・中学校図書館を地域住民に開放します。
- これまでの学校図書館としての「読書センター」及び「学習・情報センター」としての機能に、地域住民が集う場としての機能を加え、生涯学習に貢献するとともに地域力向上を図ります。
- <http://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/gakkokyoiku/043.php?mode=smart>

**164**

**●中高生が利用可能、大学の図書館開放情報(まとめ)**

- ホーム?教育・受験?中学生?記事
- 【夏休み2016】中高生が利用可能、大学の図書館開放情報(まとめ)教育・受験 中学生 2016.7.20 Wed 10:15
- <http://resemom.jp/article/2016/07/20/32744.html>

**165**

**(11)ぴっかりカフェ**

- 神奈川県立田奈高等学校

**166**

**167**

**(12)マニアも図書館好き**

**168**

**私設図書館カフェ シャッツキステ**

- <42>「好き!」を究める楽しさを メイドたちの私設図書館
  - 文 吉川明子 写真 石野明子
  - 朝日新聞デジタル 2016年6月9日
  - [http://www.asahi.com/and\\_w/interest/SDI2016060786381.html](http://www.asahi.com/and_w/interest/SDI2016060786381.html)

**169**

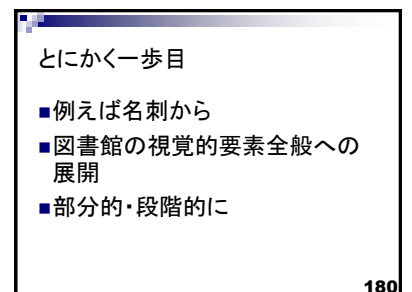
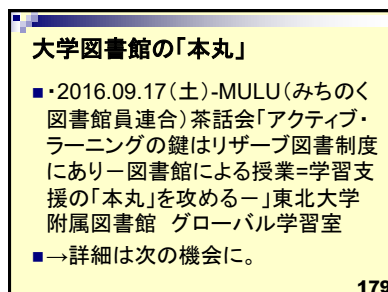
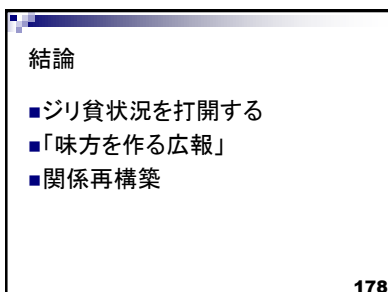
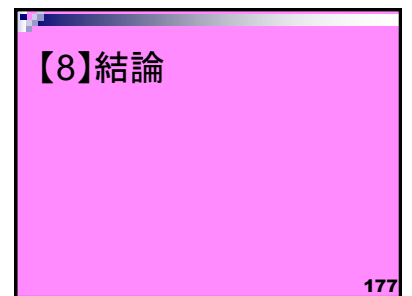
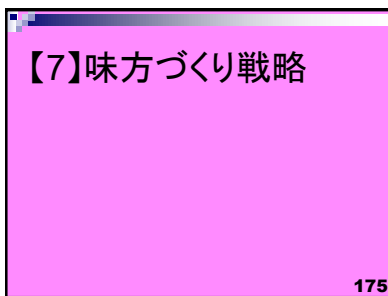
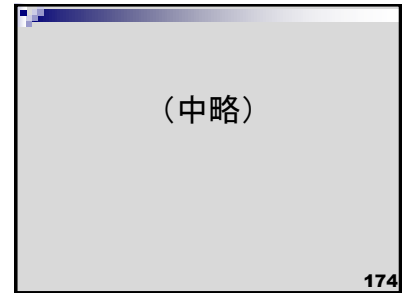
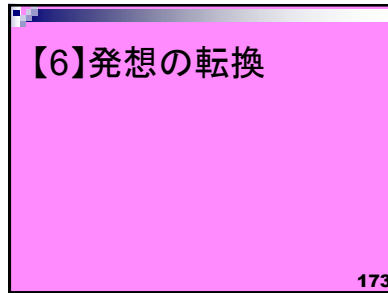
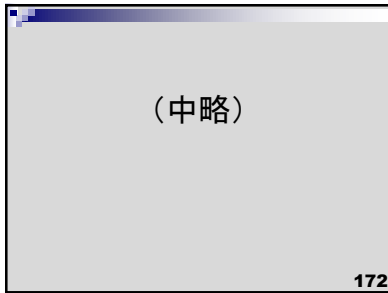
**(13)首長に提案**

- 『拝啓 市長さま、こんな図書館をつくりましょう』
- 著者 アントネッラ・アンニョリ 訳者 萱野有美
- みすず書房 2016.4

**170**

**【5】現場に応用する8つの極意**

**171**



本日のテーマ

## 広報力が図書館を変える

—図書館員のためのPR実践講座—

181

やれそうな気がしてきましたか？  
できない理由を言い続けますか？

182

### 「やっちゃえNISSAN」

- TVCF 宣言 矢沢篇「やっちゃえNISSAN」。  
<https://www.youtube.com/watch?v=w-wkm94KJ14>
- 2種類の人間がいる。
- やりたいことやっちゃう人と、やらない人。
- あんたどうする？

183

### 付録

- 1:参考文献
- 2:参考サイト
- 3:講師紹介: 著書・論文・講演

184

- 講演 終了
- ありがとうございました。

m( )m

185

### 質疑応答

- 理論
- 実践

186

## 第2部 ワークショップ

187

### 各館の実践を支援する地域ぐるみの仕組みづくり

### 【1】目的

- (1)アイデア出し
- 地域内大学図書館全体の各館の実践を支援する地域ぐるみの仕組みづくりについて、アイデアを出す。
- 「できたらいいな」の夢優先(実現可能性はあとで考える)
- 実現の条件を整理する(環境・状況・主体)
- 実現を阻むネックを整理する
- ネックを超える条件を整理する(「できない」理由を後ろ向きに考えるのではなく、「できる」に変えるための方向性、取り組み内容を前向きに考え出す)

■(2)仕組みづくり

■上記の取り組みを開始し、発展させるために必要な地域内・県内の図書館員間の情報共有・意見交換・お悩み相談・つながり支援の仕組み・仕掛け・ツール等を誰がいつまでにどう行動するかを詰めて具体的な作業工程表にまとめる。

【2】アイデア出しの4条件

- 現場を鼓舞し支援しあう互恵協働型の仕組み
- 図書館員各自が動き出せる仕組み
- 同僚・上層部を動かす説得力
- できれば
- 図書館員の専門性の認知度を格段に向上させる
- 図書館非来館層に届くメッセージ性

【3】提案内容項目(例)

- グループ番号
- グループ名
- グループメンバー
- プロジェクト名
- 目的
- 数値目標
- 取り組み内容
- 取り組み体制・予算など
- 期待される効果
- 作業工程表
- 要検討事項 など

【4】グループ構成

- (1)グループ基本構成
- ①25名: 5グループ(5名×5G)
- ②各グループに進行役1名、記録役1名
- ③グループ分けと席指定、進行、記録係を事前に運営側で設定(日ごろ対話の少ない同士で組み合わせ)
- ④各グループのテーブルに、A4判白紙とカラーサインペンとマーカーを配置しておく

【5】時間割

15:00~16:30(90分)

- 14:50~15:00 休憩
- 休憩後グループで着席
- 15:00~15:07 自己紹介(7.5分)
- 15:07~15:40 討論・発表準備(33分)
- 15:40~16:10 発表・討論(30分)
- 16:10~16:20 全体討論・講評(10分)
- 16:20~16:30 参加者アンケート
- 16:30~16:35 閉会

【6】作業要領

- (1)グループワーク(1):自己紹介(7.5分)
- 名刺交換・自己紹介・事前課題感想
- \*1人1分30秒×5名
- (2)グループワーク(2):ブレインストーミング(23分)
- (3)グループワーク(3):スライド作成:(10分)
- (4)グループ発表:(30分)
- \*1グループ5分(プレゼン3分+質疑2分)×5G(25分)
- (5)全体討論・講評(10分)

【7】プレゼン要領

- 1)A4判白紙に手書き
- 2)できた用紙を書画カメラ(OHC)でスクリーンに投影
- 3)全員登壇、全員発言
- 4)質疑応答で発言者を指名
- OHC不調の場合
- 各グループでデジカメ撮影、事務局に添付送信(またはクラウド保存)、USBメモリに保存、投影用PCにコピー。

質問タイム

休憩(10分)

## ワーク開始!

- (1)グループワーク(1):自己紹介(7.5分)
- 名刺交換・自己紹介・事前課題感想
- \* 1人1分30秒×5名
- (2)グループワーク(2):ブレインストーミング(23分)
- (3)グループワーク(3):スライド作成:(10分)
- (4)グループ発表:(30分)
- \* 1グループ5分(プレゼン3分+質疑2分)×5G(25分)
- (5)全体討論・講評(10分)

### 【8】投票要領

- 1)挙手
- 2)目視計算
- 3)集計

### 【9】表彰

- 1)賞品は名誉
- 2)拍手

## 第3部 まとめ

203

### 【1】発表総括

- コミュニケーションツールの改善に向けて
- 考え方
- 姿勢
- 知識・技能
- 組織・体制

204

### ◎資料の共有と活用

- (1)スライド原稿のデジタル化
- ・スキャンまたはデジカメ撮影
- (2)スライド原稿の共有・活用
- ・ファイル共有システム上で共有
- ・職場での報告に活用
- ・サービス改善の企画資料に

205

### 【2】研修を考え直す

- やりっぱなし研修からの脱却を!
- →PDCAサイクル型応用実践重視研修

206

- 今回はきっかけ
- 各自の応用実践はここからスタート!

207

1)自己研鑽の方法改善

- 孤立して悩む→情報共有・相互支援
- 自己流で行き詰まり→蔵書の実用書活用

208

2)各種メーリングリストの活用

- 非公式自発的任意グループ
- 個人アドレス
- 参加・退会自由
- 飲み会から勉強会・研究会へ
- イベントごとに輪の拡張

209

【3】結論

- 地域社会に認知されるには
- 発想の転換
- 斬新なアイデア
- 大胆な提案

210

次の取り組み

- 1)地域全体での改善プロジェクトの開始に向けて
- 2)テーマ別改善プロジェクトチームの立ち上げ
- 3)年次活動計画案への落とし込み
- 4)業務計画の提案・承認
- 5)フォローアッププログラムの随時実施
- 6)改善成果報告会(1年後)

211

【1】発表総括

- コミュニケーションツールの改善に向けて
- 考え方
- 姿勢
- 知識・技能
- 組織・体制

【2】研修を考え直す

- やりっぱなし研修からの脱却を!
- →PDCAサイクル型応用実践重視研修
  
- 今回はきっかけ
- 各自の応用実践はここからスタート!

1)自己研鑽の方法改善

- 孤立して悩む→情報共有・相互支援
- 自己流で行き詰まり→蔵書の実用書活用

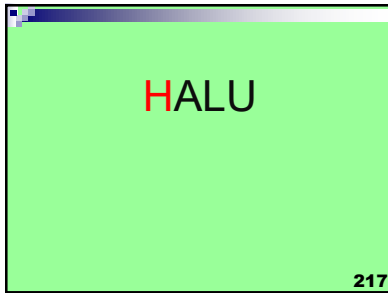
2)各種メーリングリストの活用

- 非公式自発的任意グループ
- 個人アドレス
- 参加・退会自由
- 飲み会から勉強会・研究会へ
- イベントごとに輪の拡張

MULU

216





●大学の教育支援・学習支援

- 2015.11.27-HALU北海道大学図書館職員研修「授業支援の「本丸」攻めに向けてーリザーブ図書制度の本格実施をー」北海道大学図書館(北海道札幌市)(テーマ「これからの授業支援の話しよう」)

参加者の感想

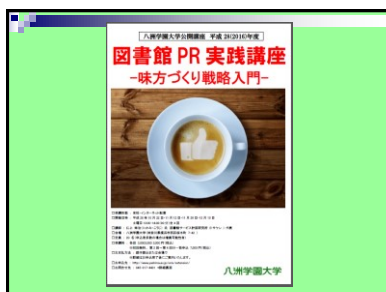
- 想像していたレベルを超えたまさに徹底的な授業支援でした。
- 確かにリザーブ図書制度は授業支援の本丸だと思いました。
- 「関係再構築」という言葉が心に残りました。



- 2016.09.09(金)-徳島県公共図書館協議会研修会「図書館員のためのPR実践講座-逆風の中で味方を増やすコツ-(講義と実習)徳島県立図書館(徳島県徳島市)

3)インターネット受講の活用

- 講演ウェブ配信のご案内
- 2016.10.22(土)-12.10(土)-八洲学園大学公開講座「図書館PR実践講座-味方づくり戦略入門-」
- (来校・インターネット配信・オンデマンド配信)土曜日13:00-14:30(90分)全4回 10月22日・11月12日・11月26日・12月10日 [詳細案内]
- <http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/course/2016/08/post-466.html>



4)ファシリテーション体験型ワークショップ

- 図書館パートナーズ
  - <http://libraryfacilitator.com/about/>
- ライブラリー・ファシリテーター講座
  - <http://libraryfacilitator.com/course/>
- チラシ参照
- ★仁上紹介特別割引10%OFF

**【3】結論**

- 地域社会に認知されるには
- 発想の転換
- 斬新なアイデア
- 大胆な提案

**次の取り組み**

- 1) 地域全体での改善プロジェクトの開始に向けて
- 2) テーマ別改善プロジェクトチームの立ち上げ
- 3) 年次活動計画案への落とし込み
- 4) 業務計画の提案・承認
- 5) フォローアッププログラムの随時実施
- 6) 改善成果報告会(1年後)

本日のテーマ

**広報力が図書館を変える**

— 図書館員のためのPR実践講座 —

228

今日のキーワード

- **外**
- **固定観念**
- **発想転換**
- **関係再構築**

229

**大事な補足**

- 直後に高まった意欲
- 半減期1カ月で減衰
- 「やりっぱなし研修」に終わる
- 主催者側・参加者側双方の条件
- フォローアッププログラム
- 1, 3, 6カ月後に応用実践状況報告
- 1年後に成果発表会

230

**フォローアッププログラム**

- 「やりっぱなし研修」に終わる
- 主催者側・参加者側双方の条件
- 1, 3, 6カ月後に応用実践状況報告
- 1年後に成果発表会

231

**実践あるのみ！！**

232

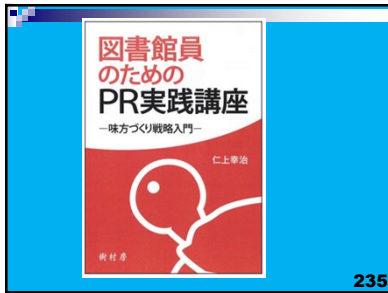
**付録**

- 1: 参考文献・参考サイト
- 2: 講師紹介: 著書・論文・講演

233

**仁上新刊のご案内**

234



仁上PR本  
初版完売御礼！  
好評第三刷出来！  
m(\_\_)m

236

講演会で即売サイン会  
定価1620円(税込)  
のところ  
著者割引原価1300円(税込)  
ワカメのイラスト入り！

237

仁上PR著書予約

- 1.購入希望(サイン入り) 5
- 3.購入済み持参サイン希望 4
- 4.購入しない 6
- 5.講演を聞いてから検討 7

238

- 主催者まとめ・挨拶
- 参加者アンケート 10分
- 著書サイン会
- 懇親会

参加者アンケート  
おみやげ  
直輸入「ALA」しおり  
アンケート回答と引き換え(^\_^)

240

主催者・参加者のみなさま  
ありがとうございました。

m(\_\_)m

241